**音声ガイド：雀地獄**

大通りに向かって道を戻ろう。左側の方に耳を澄ませると、ブンブンとはじけるような小さな音が聞こえるかもしれない。これは雀地獄の音で、漏れた蒸気が小鳥の鳴き声に似ていると伝えられている。

この物語は、温泉の悲しい名前の由来に関係している。1570 年代に雲仙のお寺で修行をしていた若い僧侶のひとりが素晴らしい白い雀を飼っていた。他の山に住む若い僧侶と雀を一緒に飼うことを拒否した彼は、喧嘩をして結局雀を殺されてしまった。この争いが、雲仙で学ぶ僧侶の間でもっと大きな諍いとなり、多くの寺を破壊してしまった。この混乱の中、その雀はこの地獄に落ち、この話の雀からこの場所の名前が付けられた。